

日本栄養士会・日本病態栄養学会認定 がん病態栄養専門管理栄養士認定制度
2022年度がん栄養療法実践セミナー開催要領

趣 旨 がん病態栄養専門管理栄養士は、1,011名の登録数となり、今後は全国のがん拠点病院に1名以上の配置を目指している。本研修では、医療機関等の管理栄養士が、がんの病態（悪液質、終末期医療、生と死の教育など）、治療に関する知識（手術、化学療法、放射線療法や種々の薬物療法、等）や合併症、副作用について理解し、全人的ケアの知識、患者・家族に対するコミュニケーションスキル、さらには転院・退院後のフォローについて、臨床での実践を通じて栄養管理に関する知識、技術を向上させ、認定に相応しい人材を育成する。

主 催 公益社団法人日本栄養士会

開催形式 オンライン

- ・講義：e ラーニング
- ・演習（グループワーク）：ライブ研修（Zoom）

受講期間 講義（e ラーニング）：2022年10月1日（土）～10月31日（月）
グループワーク（ライブ研修）：2022年11月26日（土）13:00～17:00

対象者 管理栄養士

※ グループワーク参加者は、講義（e ラーニング）の受講が必須

申込方法 （公社）日本栄養士会ホームページより申込受付

内容

【講義（e ラーニング）】

講義内容

1. ガイダンス（挨拶）・研修説明

公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊 啓子

2. 膵臓がんの病態と外科治療（60分）

独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター

消化器外科副部長 高橋 適

3. 膵臓がんの内科的治療（60分）

独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター

消化器内科副部長 清水 怜

4. 入院前からのがん患者への関わりの取り組み

～新設診療報酬評価（入退院支援加算）を踏まえて～（45分）

独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター
栄養部 武井 牧子

5. 入退院支援センターの取り組み（45分）

藤田医科大学病院 食養部 浅井 志歩／小倉 実希

6. がん患者さんとの精神的な関り（60分）

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 小川 朝生

7. 化学療法室での管理栄養士の取り組み（45分）

医療法人済仁会 手稲済仁会病院 栄養部 田中 智美

8. 病院における食事の工夫（45分）

愛媛大学医学部附属病院 栄養部 竹島 美香

参加定員 上限なし

受講料 16,500円（税込）（日本栄養士会会員割引価格 5,500円（税込））

締め切り 2022年9月14日（水）

認定単位 がん病態栄養専門管理栄養士の選択単位として3単位

生涯教育単位 実務研修 病態栄養 23-101 講義3単位

【グループワーク（ライブ研修）】

演習内容・タイムスケジュール

13:00～13:30 受付開始（Zoom入室）

司会進行

地方独立行政法人国立病院機構 災害医療センター 栄養管理室 須永 将広

13:30～13:40 ガイダンス

公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊 啓子

13:40～15:10 緩和ケアにおける個別栄養対応の工夫（90分）

愛媛大学医学部附属病院 栄養部 竹島 美香

15:10～15:20 休憩

15:20～16:50 化学療法時の食事対応の工夫（90分）

医療法人済仁会 手稲済仁会病院 栄養部 田中 智美

16:50～17:00 質疑応答・まとめ

公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊 啓子

参加定員 60名

※ 参加者は、講義（eラーニング）の受講が必須

受講料 11,000円（税込み）（日本栄養士会会員割引価格 5,500円（税込））

※ 講義（eラーニング）の受講修了を確認後、受講料支払請求のご連絡を差し上げます

申込締切 2022年10月31日（月）（定員になり次第申込締切）

認定単位 がん病態栄養専門管理栄養士の選択単位として 2 単位

生涯教育単位 実務研修 病態栄養 23-200 演習 1 単位

問合せ先 (公社) 日本栄養士会 専門管理栄養士認定制度担当

Email : jda-research@dietitian.or.jp TEL : 03-5425-6555

○注意事項○ **※お申込み前に必ずご確認ください。**

1. お申込み後のキャンセルはお受けできかねます。何とぞご了承ください。
2. 受講 URL など本会からのご連絡は、マイページにご登録のメールアドレス宛に差し上げます。ご登録のメールアドレスが有効な状態かご確認ください。
3. e ラーニングについて
 - (1) セミナー動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。ただし、受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできかねます。
 - (2) お使いの PC 等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
 - (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為は一切禁止します。
 - (4) 受講者が「e ラーニングによる受講」を利用するためには必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。
 - (5) e ラーニング受講推奨環境について
<PC からのアクセス>
2Ghz 以上の CPU、メモリ 2GB 以上、Video メモリ 256MB 以上の PC
対応ブラウザは Chrome84 以降、Edge79 以降、Safari13 以降、Firefox78 以降以降になります。
また、配信する動画の画質×2 倍程度のネットワーク速度を必要とします。
<スマートフォン・タブレットからのアクセス>
iPhone 6s (ios 12) 以上の Safari、Android 6 以上の Chrome に対応しております。
キャリアの 4G 回線を使って学習可能ですが、一部のコンテンツ(動画等)については、大きな通信データ量を必要とする場合もございます。
4. ライブ研修受講について
 - (1) ライブ研修は、ビデオ会議ツール「Zoom」を使用します。PC、マイク (PC の内蔵マイク可)、カメラ (PC の内蔵カメラ可) を用意して、動画がストレスなく視聴

できるネットワーク環境でご参加ください。 研修プログラムの内容から、パソコンによる受講を推奨いたします。

- (2) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、録音・録画、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為は一切禁止します。
- (3) オンライン研修中、参加者側のパソコン等の機器環境、通信障害等により受講が中止、中断となった場合、本会は一切の損害を負いかねます。予めご了承ください。